

アラームクロック Alarm clock

ユーザーズガイド

このたびは本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本製品をお使いになる前に必ず本書をお読みいただき、正しくお使いください。本書は読み終わったあと、大切に保管してください。

製品仕様

精度	平均月差±60秒
使用温度範囲	0℃～+40℃(結露しないこと)
使用電池	単3形マンガン乾電池1本
電池寿命	約8か月
付属品	単3形マンガン乾電池1本、 ユーザーズガイド(保証書含む)

※ 商品改良のため、本製品の仕様やデザインは予告なく変更されることがあります。

安全上のご注意

- お使いになる前に必ずお読みください。
- ここに示した内容は、商品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただきたい事項を次のように示しています。
- 表示された指示内容を守らずに、誤った使用によっておこる危害および損害の度合いを次のように説明しています。

■危険、警告、注意について

危険	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される」内容を示しています。
警告	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示しています。
注意	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「軽傷を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

- 次の絵文字で、お守りいただきたい内容を説明しています。

⊘ ⊙ 表示は、してはいけない「禁止」内容です。

Ⓢ Ⓡ 表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。

危険

- Ⓡ 電池からもれた液体が目に入ったときは、こすらず、すぐに大量のきれいな水で洗い流し、医師の診察を受けてください。失明や目に障害を負う可能性があります。

警告

- Ⓡ 電池の⊕極を正しく入れて使用してください。発熱や液漏れ、破裂などにより本体の破損や、けがの原因となります。
- Ⓡ 電池はお子様の手の届かないところに保管してください。口に入れたり誤って飲み込むと大変危険です。万が一お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。

保証規定

1. ユーザーズガイド等の注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には本書をご持参、ご提示の上、お買い上げの販売店にご連絡ください。当社が無償で修理いたします。
 2. ご転居やご贈答品等で、本書に記入してあるお買い上げ販売店に修理をご依頼にならない場合には、当社へご相談ください。
 3. 保証期間内でも、次の場合には有償修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りや、お客様による修理や改造による故障および損傷
 - (ロ) お買い上げ後の落下等による故障および損傷
 - (ハ) 火災・地震・水害・落雷その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
 - (ニ) 一般家庭用以外に使用された場合の故障および損傷
 - (ホ) 本書の提示が無い場合
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合
 - (ト) 本体および本体同梱付属品の消耗・摩耗・損傷・紛失
 4. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
 5. 本書は再発行しませんので、紛失しないように大切に保管してください。
 6. 修理内容は修理伝票等で代替させていただくことがあります。
- この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理のお約束をするものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

<アフターサービスについて>

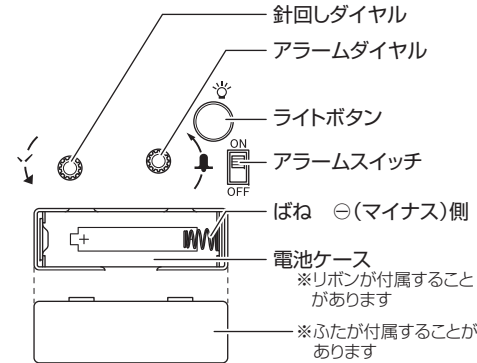
- **保証書**：保証書は、販売店名・お買い上げ年月日などの記入をお確かめのうえ、販売店よりお受け取りください。また、保証規定の内容をよくご覧の上、大切に保管してください。
- **修理に出されるときは**：保証期間中は、保証書に記載されているものについては、無償で修理いたします。ただし、本書に記載の、安全および使用に関する注意事項を無視した上での故障や破損、分解・改造を加えた場合などは、有償となる場合があります。また、保証期間を過ぎた場合も有償での修理となります。
- **廃棄について**：本製品および梱包材の廃棄方法については、各自自治体の指示に従って行ってください。
- **お問い合わせ**：アフターサービスについてご不明な点やご相談、お困りのときは、お買い上げいただいた販売店までお問い合わせください。

- Ⓡ お手入れ前には、必ず電池を抜いてください。感電や故障の原因となります。
- Ⓡ 破損した場合、破損が疑われる場合は、すぐに電池を抜いてください。そのまま使用を続けると、火災・感電、けがの原因となります。
- Ⓡ 液漏れした電池から出た液体が皮膚や衣服に付着したときは、すぐに洗い流してください。そのまま放置すると、皮膚に障害が残ることがあります。
- Ⓡ 使い切った電池はすぐに取り出してください。そのまま放置すると、発熱、破裂しけがの原因となります。
- Ⓡ 本体の分解や修理、改造をしないでください。けがや故障の原因となります。
- Ⓡ お子様だけで操作をさせないでください。また、お子様の手の届かない場所に保管してください。
- Ⓡ 誤使用により思わぬ事故を起こす原因となります。
- Ⓡ 屋外では使用しないでください。屋内専用です。
- Ⓡ 本体を高いところから落としたり、故意に踏んだり、たたいたり、強い力を加えないでください。故障、火災、感電、けが、破損の原因となります。
- Ⓡ 濡れた手で本体の操作、電池の取り扱いをしないでください。感電および故障の原因となります。
- Ⓡ 浴室など湿気の多い場所では使用しないでください。感電および故障の原因となります。
- Ⓡ 本体・本体開口部にピンや針金などの先のとがった金属物、鋭利な物を入れたり、刺したりしないでください。感電ややけど、火災や故障の原因となります。

- Ⓡ 振動のあるところ、不安定なところには設置しないでください。落下や転倒によってけがや破損、故障の原因となります。
 - Ⓡ お手入れのときは、シンナー・ベンジン・アルコール・研磨剤などを使用しないでください。変色、変形、感電、故障、傷つきの原因となります。
- ### 注意
- Ⓡ 長期間使用しないときは、本体から電池を取りはずしてください。液漏れなどにより、本体の破損や、けがの原因となります。
 - Ⓡ 本体は0℃以下の環境では使用しないでください。電池の性能が極端に落ち、正確な動作を行うことができません。(また-10℃を下回るると、プラスチックや電池自体の劣化が起きる原因となります)
 - Ⓡ 大きなスピーカーなどの強力な磁気を発するものの近くに使用しないでください。磁力によって正しい計時が行われなくなる原因となります。
 - Ⓡ 調理場や工場など油分が飛び交うところでは使用しないでください。内部に油分が入ると動作を妨げ、正しい計時が行われなくなる原因となります。
 - Ⓡ ちりやホコリなどが多いところでは使用しないでください。内部に異物が入ると動作を妨げ、正しい計時が行われなくなる原因となります。
 - Ⓡ ビニール系の壁や敷物などの上には設置しないでください。本体自体、壁や敷物を汚したり、傷めることがあります。
 - Ⓡ エアコンなど空調機器の風が直接当たる場所には設置しないでください。温度変化により曇って文字盤が見えなくなったり、結露が発生して感電、故障の原因となります。
 - Ⓡ 本体は直射日光が当たったり、高温となる場所に設置しないでください。色あせ、熱による変形、故障の原因となります。
 - Ⓡ 塩害や腐食性ガスの発生するところには設置しないでください。劣化により、故障の原因となります。

準備

- ※ 外観が図と異なる場合がありますが、基本的な操作方法は同じです。ボタンやダイヤル付近のアイコンなどをもとに判断してください。



■電池の入れかた

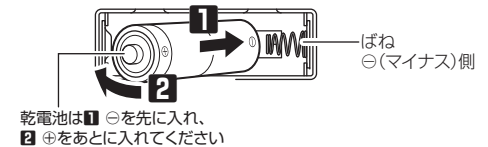
①付属または市販の単3形マンガン乾電池1本を用意します。

- ・機種により付属していないことがあります。
- ・付属している乾電池は動作テスト用ですので、市販の同等の乾電池よりも寿命が短いことがあります。
- ・市販の乾電池は、新品未使用のものを用意してください。
- ・充電電池は電圧の違いなどから使用することができません。また電圧の違う乾電池も使用することができません。

②電池ケースに用意した乾電池を取り付けます。

- ・電池ケースにふたが取り付けられている場合はふたをはずしてください(乾電池を取り付けたあと、ふたを元のように取り付けてください)。
- ・電池ケースにリボンが付いている場合、乾電池を入れる前にリボンを敷いてください。乾電池を取り出すときに、リボンの端を引き上げることで取り出しやすくなります。
- ・電池ケースの、ばねが付いている側を⊖(マイナス)に合わせて乾電池を取り付けます。

- ※ 必ず⊖(マイナス)側を先に取り付けます。⊕(プラス)側を先に取り付けると、うまく乾電池を取り付けることができません。



つかいかた

■時刻の合わせかた

- 「針回しダイヤル」で時刻を合わせます。
 - ・ダイヤルに矢印が描いてある場合は、必ず指定の矢印方向に回してください。

■アラーム時刻の合わせかた

- 「アラームダイヤル」でアラームを鳴らしたい希望時刻に合わせます。
 - ・必ず指定の矢印方向に回してください。「アラームダイヤル」を逆方向に回すと、設定時刻に鳴らない場合があります。

■アラームスイッチの設定のしかた

- ON : 設定した時刻にアラームが鳴ります。
- OFF : アラームは鳴りません。また、鳴っているアラームを止めます。
 - ・アラームが鳴りだすと、数分間は鳴り続けます。
 - ・アラームを完全に止めるには「アラームスイッチ」を「OFF」にします。
 - ・「アラームスイッチ」を「ON」にしている間は、1日に2回(午前/午後)アラームが鳴ります。電池の消費を早めることにもなりますので、使わない場合はスイッチを「OFF」にしてください。

■ライト機能付きの場合

- ・「ライトボタン」を押している間、ライトが点灯します。